

File No. 06

福井市地域おこし協力隊OB

高橋 要さん (31)

[出身地] 山形県米沢市

[活動地域] 福井市殿下地区

[協力隊] 平成27年10月～  
平成30年9月

[任期中の活動内容]

農家レストランの運営、被災地の  
子どもの受け入れ、地域団体事務局、  
イベントの企画 など

知らない土地だからこそ  
できる挑戦を！



「知らない土地で新しい挑戦をしたい！」地元山形や大学院時代に地域おこしに取り組んだ新潟でもなく、実際に移住した場所はこれまで縁もゆかりもなかった福井だった。新潟の大学院卒業後、京都のNPOに就職したが、地域で活動したいという想いが強かった。そんなときに知人から紹介された福井・殿下地区という土地に様々な可能性を感じ、福井で協力隊として活動することを選んだ。

協力隊任期中には、20年以上続いているそば祭りで、地元産のそば粉が使われていなかったことに違和感を覚え、地区でのそばの栽培を復活させた。また、地区内のお年寄りを紹介するフリーペーパーを発行するなど、高橋さんの新しいアイデアは次々と形となっていった。

「地域を良くするために協力隊にできることは何か、自分はどこまで貢献できるかを考えるとまだまだできることが多く、殿下地区を離れるには早いかなと思いました。」協力隊の任期を終えた現在も殿下地区に定住し、農家レストランの運営やWebメディアライター、行政の事業の受託などを行っている。

地区内外の交流のハブ役も担い殿下地区にとって必要不可欠な存在となった高橋さん。しかし、目指す先は高橋さんがいなくても地域の人たちが自主的に活動し盛り上がる地域だ。協力隊の任期が終了した現在でも高橋さんの挑戦は続いている。

